

日本ディスプレイ業団体の表彰 「むすぶテラス」奨励賞



安八町交流拠点利用者配慮を評価

安八町東結の地域交流拠点施設「むすぶテラス」が、利用者に配慮した優れたデザインであるとして、日本ディスプレイ業団体連合会の「第41回ディスプレイ産業賞」で奨励賞を受賞した。

(武藤直子)

施設は今年4月、テレワークができる交流拠点として町がオープン。多目的に利用できる屋内軽運動場やキッチンも設けた。地域住民の意見を取り入れ、老朽化した旧町勤労青少年ホームを改修した取り組みが評価された。

27日に設計施工した商空間プロデュース業スペース(大坂市)のプロデューサー大田寛章さんとデザイナー村上翔哉さんが施設を訪れ、堀正町長に受賞を報告。堀町長は「大変うれしい。今後多くの皆さんに幅広く活用してほしい」と話した。

堀正町長にディスプレイ産業賞奨励賞の受賞を報告した大田寛章さん(右)と村上翔哉さん(中央)＝安八町東結、むすぶテラス